

科目	保 健	単 位	1	対 象	2 年	
目 標	<p>(1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>					
<p>○学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通じる健康・・・生涯の各段階における健康、労働と健康 ・健康を支える環境づくり・・・環境と健康、食品と健康、保健・医療制度及び地域の保健・医療機関、様々な保健活動や社会的対策、健康に関する環境づくりと社会参加 <p>○到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯の各段階の課題に応じた健康管理を行うことを学び、日常生活において、健康な生活を送るための方法を実践する。 ・集団の健康水準を高めるための公衆衛生活動や保健・医療制度などについて学び、集団全体の健康を向上させる活動に積極的に協力する態度を身につける。 						
<p>学習のワンポイントアドバイス</p> <p>○健康・環境にかかわりのある情報番組やインターネット、新聞、雑誌などを活用し、自ら進んで健康・環境に興味・関心を深め、幅広い知識を蓄える。</p> <p>○保健で学習した知識を生かし、自己健康管理ができる実践力を身につける。</p>						
<p>評価の方法</p> <p>次の(1)～(4)を総合的に判断して評価する。</p> <p>(1) 定期テスト、課題研究発表</p> <p>(2) 積極的に授業に取り組んでいるか</p> <p>(3) 保健ノート及び課題が整理・提出されているか</p> <p>(4) 遅刻、欠課等勤怠状況、日々の授業態度</p>						
<p>使用する教科書、教材</p> <p>(1) 教科書(大修館書店 最新高等保健体育 [保体 702])</p> <p>(2) 補助教材(保健体育ノート)</p>						